

広報

きたひろしま

No. 009

11

NOV.2005

さらさらゆれる
秋の風情

補正予算

○北広島町図書館運営費	55,	253	千円
○小型合併処理浄化槽設置整備事業費	28,	204	千円
○コミュニティホーム整備事業費	2,	000	千円
○地域イントラ整備事業費	2,	960	千円

一般会計補正予算の概要

平成17年度北広島町一般会計補正予算案(第2号)と10の各特別会計補正予算案(第1号)が、9月20日(火)北広島町議会に提出されました。慎重に審議された結果、原案どおり可決されました。

補正後の予算

(単位：千円)

	補正額	補正後の 予算現額
一般会計	90,840	16,390,840
国民健康保険特別会計	16,620	2,246,657
下水事業特別会計	10,000	940,000
農業集落排水事業特別会計	634	406,691
介護保険特別会計	32,523	2,267,686
簡易水道事業特別会計	14,499	714,926
直診雄鹿原診療所特別会計	1	176,360
直診八幡診療所特別会計	1	34,351
直診芸北歯科診療所特別会計	1	411,189
電気事業特別会計	1	47,001
芸北財産区特別会計	1,735	10,484

CONTENTS

目次

補正予算	2
合併記念式典・町民大運動会	3
広島県知事選挙	4
アスベストに関するお知らせ	5
教育委員会だより	6
けんこう通信	8
消防本部だより	9
まちの話題	10
消費生活相談	12
くらしの情報	13
高原からの花便り	16



【表紙】雲月山のススキ

島根県との県境にある樹木のほとんどない草原の山。登山道がよく整備されており、多くのハイカーが訪れる。

山の斜面には、3、4条の横溝跡が見られる。これは、かつて行われていた、たたら製鉄の鉄穴流しの遺構である。

●●● 北広島町合併記念式典 ●●●

日時 11月13日(日) 10:00～

場所 千代田開発センター

○オープニング

北広島町立千代田中学校プラスバンド部

○式典

- ・総務大臣表彰
- ・町長感謝状贈呈
- ・町章披露

○記念講演会

テーマ 「地域医療の現状と大学の役割」

講師 広島大学 副学長 弓 削 孟 文 先生(北広島町本地出身)

- 【略歴】 昭和48年3月 広島大学医学部医学科卒業
 昭和54年12月 医学博士(広島大学)
 昭和56年12月 アメリカ合衆国 エール大学 麻酔科
 平成3年4月 広島大学医学部麻酔・蘇生学 教授
 平成14年4月 広島大学医学部附属病院病院長
 平成16年4月 広島大学 理事・副学長(医療担当)



問い合わせ先 役場総務課総務係 TEL 0826-72-2111

合併記念協賛行事
ふるさとまつり
 と き 11月13日(日)
 ばしょ 千代田グラウンド
 (役場本庁舎横)
 10:00～ 特産品展示販売・バザー
 12:30～ ステージ発表
 (子ども神楽・田楽等)

第1回北広島町民大運動会

「心ひとつに」～わくわくする出会い・ふれあい・感動～

日時 11月3日(祝) 9:30～15:00 場所 豊平どんぐり村 多目的グラウンド

プログラム

No.	競技種目	競技者区分	No.	競技種目	競技者区分
1	準備体操(エアロビクス)	全員	10	〇×クイズ	
②	大玉転がし送り 連合競技	全員	11	飛び入り持久走	小学生の部・一般
3	女子50m走	小学以上59歳以下	12	風車のやしち	来賓・役員
4	長靴飛ばし	40歳以上男子	13	縄ない競争	50歳以上一般
5	きのこ狩り	60歳以上	⑭	タイヤ奪い 連合競技	49歳以下一般女性
6	男子50m走	小学以上59歳以下	⑮	ねらい打ち 連合競技	小中学生
7	ふたりに仲良〜輪車でゴ〜	3〜6歳児・保護者	16	男女対抗リレー(決勝)	
8	ランチタイム	50歳以上女性	17	フィナーレ	全員
9	男女対抗リレー(予選)		18	成績発表及び表彰	全員
昼食休憩(アトラクション)					

※種目には2パターンあります。

- チーム対抗競技…各地域ごとに競う競技
- 連合競技…2つの地域が1チームになって競う競技

連合チーム編成(数字はプログラムNo.)

- ②…千代田・芸北 大朝・豊平
- ⑭…大朝・芸北 千代田・豊平
- ⑮…千代田・大朝 芸北・豊平

問い合わせ先 北広島町民運動会実行委員会(教育委員会生涯学習課内) TEL 0826-72-0864

広島県知事選挙

投票日 11月6日(日)

広島県の方向を決める大切な選挙が行われます。広島県知事選挙は、告示が10月20日、投票日が11月6日。みなさんそろって投票しましょう。

この選挙の有権者

この選挙の有権者は、満20歳以上(昭和60年11月7日以前の生まれ)で、継続して3か月以上北広島町に居住し、投票日まで転出していない人です。

投票所入場券郵送

投票所入場券は、告示後に郵便はがきで自宅へ届きます。投票するときを持参し、受付へ提示してください。もし入場券をなくした場合でも投票所の受付へ申し出れば投票することができます。

また、近所に入場券が届いているのに、自分にはまだ届いてないといった場合には、町選挙管理委員会へお問い合わせください。

投票所と投票時間

投票は、町内47か所の投票所で、午前7時から午後7時まで行われます(一部で、投票時間を繰り上げてい

る投票所もあります)。投票所が、従来の場所と変更になっている所があります。入場券はがきに書かれている投票所を確認し、間違えないようにしてください。

期日前投票の利用

投票日に投票できない人は、期日前投票をご利用ください。受付期間は、10月21日から11月5日までで、時間は午前8時30分から午後8時までです。

受付場所は、千代田地域居住者が役場本庁、芸北地域、大朝地域及び豊平地域の居住者がそれぞれの支所です。

*受付場所が指定されています。ご注意ください。

郵便による投票

歩行困難などで、投票所にいくことが難しい人は、郵便による不在者投票が利用できる場合があります。この制度の該当者は、自宅で投票することができます。詳しくは町選挙管理委員会へお問い合わせください。

問い合わせ

北広島町選挙管理委員会

TEL 0826・72・2111

廃プラスチック放置問題への対応について

旧大朝町などから出されたプラスチック類のごみが、リサイクル処理をされないまま広島市内の山中等に野積みされ、周辺地域住民から苦情が出ていますと新聞報道されました。

この問題に対する北広島町の対応についてご報告します。

1 概要

旧大朝町において委託していた、リサイクル業者「ニコー(株)」は、平成8年から自治体等から委託を受け、家庭系廃プラスチック類の再生処理を受託していました。しかし、平成12年頃から処理業務が滞り始め、処理途中の廃プラスチック類を袋詰めにして、複数か所で野積みしている状態が続き、周辺地域住民から苦情が出ています。

この問題を解決するため、排出元である14の自治体と日本容器包装リサイクル協会、広島市及び広島県が会議を開催しました。協議の結果、排出元の自治体等がそれぞれ単独で処理することに決定しました。

北広島町は、委託元の責任において、地域住民の生活環境の保全や安全の確保の観点から、早急に処理する必要があると判断し、芸北広域環境施設組合(28・47トン)と連携して共同処理

することとしました。

結果として、新たに回収処理に費用を要することから、二重の支出となりますことをお詫びします。

2 町が処理する量

処理量 11・70トン

(平成12年～16年の旧大朝町排出分)

搬出場所 千代田地域にある倉庫

3 処理方法

放置されている廃プラスチック類は、排出時のままのものや、一時破碎されたもの、熱処理されたもの等が混在しているため、焼却処理(一部熱利用及び補助燃料として)をします。

4 スケジュール

平成17年10月から平成18年1月末まで

5 搬出及び焼却処分経費

搬出費をごみ処理手数料合わせて合計10万5千円。なお、この処理費用は、ニコー(株)に対して、別途損害賠償請求を行う予定です。

6 再発防止について

今後、町が業務の委託を行う場合は、業務処理能力、業務実績、経営状況等について、決められた審査を的確に行います。また、委託業務の履行確認及び実地確認を適切に行います。

問い合わせ 役場保健課環境係

TEL 0826・72・0853

石綿（アスベスト）に関するお知らせ

アスベストとは、天然にできた鉱物繊維で、「せきめん」「いしわた」と呼ばれます。最近まで保温剤、耐熱コーティング材として建材に多く使用され、その他にも、自動車のブレーキライニングやブレーキパッド、吸音材、フィルター等、生活に身近な場所にも使用されていました。しかし、現在では原則として製造等が禁止されています。

アスベストは、そのものが毒物というわけではありませんが、劣化等で粉じんとなって空气中に飛散し、吸い込まれることにより、長い潜伏期間を経て、人体に悪影響を及ぼすことが問題となっています。そのため、労働安全衛生法や大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等で、飛散予防等の対策が図られています。

1. 石綿を取り扱う作業に従事していた方は、健康診断を受けましょう

最近、石綿による健康被害の報告がされており、今後も増加することが懸念されています。石綿を取り扱う作業に従事していた方は、石綿粉じんを吸入している可能性があります。最寄りの医療機関にご相談のうえ、胸部レントゲン検査等による健康診断を受診するようにしてください。

また、石綿を取り扱う作業に従事していた方は、発ガンの危険性を高めることになるので、タバコを吸わないようにしてください。

健康診断の結果、胸部レントゲン検査で一定の症状がある場合等、広島労働局に申請すると、健康管理手帳が交付され、無料で定期的に健康診断を受けることができます。

また、石綿肺・肺ガン・中皮腫等を発症した場合には、その原因が石綿にあると認められれば、労災補償をうけることができます。

2. 石綿に関する関係機関・相談窓口

○石綿の検診が可能な医療機関

広島市立安佐市民病院 TEL082 - 815 - 5211

(その他の医療機関については、役場保健課へお問い合わせください。)

○石綿に関する健康管理手帳、健康相談・労災補償についての相談窓口

(健康管理手帳、健康相談) 広島労働局労働基準部 安全衛生課 TEL082 - 221 - 9243

(労災補償) 広島労働局労働基準部 労災補償課 TEL082 - 221 - 9245

○石綿による健康被害を受けられた労働者及びその家族の方からの健康に関するご相談

広島産業保健推進センター TEL082 - 224 - 1361

○石綿ばく露歴のある方、その家族、開業医等からの診断・治療に関するご相談

中国労災病院 TEL0823 - 72 - 7171

○健康相談に関すること

広島県芸北地域保健所 TEL082 - 814 - 3181 (代)

広島県庁 健康推進・歯科保健室 TEL082 - 228 - 3172

○環境汚染に関すること

広島県芸北地域保健所 TEL082 - 814 - 3181 (代)

広島県庁 環境対策室 TEL082 - 513 - 2917

○その他相談窓口

役場保健課衛生係 TEL0826 - 72 - 0853

教育委員会だより

すべての子どもたちに「基礎・基本」の学力を〇〇

～平成17年度「基礎・基本」定着状況調査の結果が公表されました～

広島県教育委員会が、6月14日（火）県内すべての小学5年生、中学2年生を対象に実施した『「基礎・基本」定着状況調査』の結果が、公表されました。この調査は、子どもたちの基礎的・基本的な学力の定着状況と、生活や学習に関する意識や実態をつかむことが目的です。

北広島町教育委員会は、すべての子どもたち一人一人に生きる力を育み、基礎的・基本的な学力を、身に付けさせるように努力しているところです。町内の小学校、中学校では、児童生徒の基礎的・基本的な学力向上に向け、繰り返し学習に取り組んだり指導の方法を工夫したり、特色ある取組みを展開しています。

子どもたちの健やかな成長は、地域・家庭・学校の願いであり、子どもたちをとりまく大人が手をつなぐことによって育まれます。子どもたちの学力や生活の様子を知っていただき、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

※通過率とは、調査対象者の設問ごとの正答の割合。平均通過率とは、教科全体や領域全体の平均として表したものの。

各教科の調査結果

小学校・中学校とも、おおむね「基礎・基本」の学力は定着しています。

北広島町における各教科の通過率は、小学校・中学校とも県の平均を上回っています。「基礎・基本」の学力は、ほぼ定着していると考えられます。

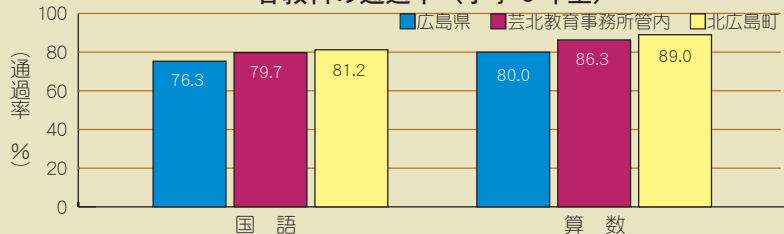
《小学生の状況》

国語・算数ともに県平均を上回っており、学力の定着が見られ、おおむね満足できる状況です。国語の領域別では言語事項の定着は良好ですが、読むことに課題が見られます。算数の領域別では、すべての領域で通過率80%を上回っており、定着していると考えられます。

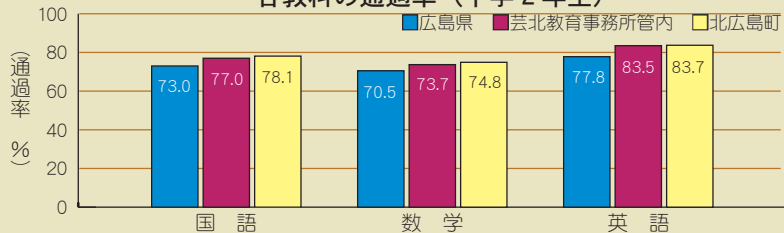
《中学生の状況》

国語・数学・英語ともに県平均を上回っており、学力の定着が見られます。国語の領域別では、書くことや言語事項の定着は良好ですが、聞くことに課題が見られます。数学の領域では、数量関係に課題が見られます。英語の領域では、すべての領域で75%以上の通過率が見られ定着が進んでいると考えられます。

各教科の通過率（小学5年生）



各教科の通過率（中学2年生）



生活と学習に関する意識・実態調査

《小中学生とも良好なもの》

生活に関する調査では、「朝食を毎日取る。」「外に出て運動したり体を動かしたりする。」「よく分かってくれる友達や家の人がいる。」「努力すれば自分もたいていのことはできると思う。」などがあてはまる児童・生徒が多く、良好な結果が出ています。

学習に関する調査では、「学校に行くのが楽しいです。」「将来、仕事や生活の中で役立つと思うから勉強しています。」などが良好です。

《小中学生の課題と考えられるもの》

生活に関する調査では、「自分のよさは、まわりの人から認められていると思います。」「見たことや考えたことを順序よく伝えることができます。」などが低い状況です。

学習に関する調査では、「やりなさい」と言われるから勉強しています。」が県平均より高く、「ほめられたいから勉強しています。」「自分で勉強の計画を立てています。」「授業中、自分の考えや意見を分かりやすく説明します。」などが課題と考えられます。

教科の学習に関する調査

《小学生の状況》

国語では、約50%の児童が「国語の勉強が好きです。」と答え、約40%の児童が「国語の授業が楽しみです。」、約60%の児童が「国語の授業はよく分かります。」と答えています。これらは、県の平均を約7～9%下回っています。

算数では、約80%の児童が「算数の勉強が好きです。」と答え、約70%の児童が「算数の授業が楽しみです。」、約80%の児童が「算数の授業はよく分かります。」と答えています。これらは、県の平均を4～9%上回っています。

小学生は、国語よりも算数が好きで、授業もよく分かると答えています。

《中学生の状況》

国語では、約40%の生徒が「国語の勉強が好きです。」と答え、約25%の生徒が「国語の授業が楽

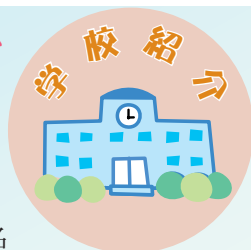
しみです。」、約40%の生徒が「国語の授業はよく分かります。」と答えています。これらは、県の平均を約14～23%下回っています。

数学では、約55%の生徒が「数学の勉強が好きです。」と答え、約50%の生徒が「数学の授業が楽しみです。」、約70%の生徒が「数学の授業はよく分かります。」と答えています。これらは、県の平均を1～4%上回っています。

英語では、約55%の生徒が「英語の勉強が好きです。」と答え、約50%の生徒が「英語の授業が楽しみです。」、約65%の生徒が「英語の授業はよく分かります。」と答えています。これらは、県の平均とほぼ同じ程度と考えられます。

中学生は、数学や英語はほぼ県平均と同じように授業が楽しみでよくわかると答えています。

子どもの輝きと職員の実行力が つくる躍動する大朝小学校 北広島町立大朝小学校



本校は本年度学校教育目標を「前向きな子、素直な子、やりきる子」とし、全校81名の児童が様々なことに挑戦しながらがんばっています。ピーク時（昭和33年度）は422名もの児童が在籍していましたが、田原小学校、筏津小学校との統合にもかかわらず児童数は減少の一途をたどってきました。

少人数になっても、地域の学校を支えてくださる地域の方の学校教育への協力体制は伝統的であり、心強い支援を感じています。

例年のサツマイモ栽培の体験や、ひまわり作りの協力や、総合的な学習の時間のピオトープづくり、更には地域神楽団による神楽クラブ指導等、斬新なアイデアと文化・伝統の継承など実に多彩な教育活動への協力を得ることができています。

大朝地域の学校給食の共同調理場も併設されており、食育へも力を注いでいます。

ホームページからでも、ぜひ一度ご来校ください。躍動し始めた大朝小学校、大朝学校給食共同調理場へ。



地域に開かれた 学校づくりをめざして 北広島町立八重東小学校

教育目標は、「確かな学力を身につけた たくましい八重東っ子の育成」です。本年度は、「鍛える」をキーワードに教育活動を推進しています。

99名の児童は、「明るく やさしく たくましい 八重東っ子」をめざし、特に学校の三つの約束（①あいさつをする②時間を守る③掃除をがんばる）を大切にし、元気に学校生活を送っています。

本校では、「地域に開かれた学校づくり」の一環として、「スクールサポーター」と「地域公開」を行っています。「スクールサポーター」は、学校の様々な教育活動に地域の教育力をお借りし、できるだけ多くの方に子ども達の学校での頑張りの様子を知っていただくことが大きなねらいです。読書ボランティア、授業や休業中の教室（図工、科学）の講師等に活躍していただいています。

「地域公開」は、地域・保護者の皆様に子ども達の頑張っている姿はもちろん、学校の教育活動をより詳しく知っていただき、取り組みへのご意見を学校教育に生かしていくことがねらいです。

今後も、「納得していただける教育活動」に向けて努力していきます。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。





けんこう通信



第7号

ストレスが病気を招く！

ストレスが過剰に蓄積されていくと心身に悪い影響を及ぼし心が病気になることがあります。ストレスが体に加えられると、脳の視床下部がこれを感じ、自律神経系と内分泌系に働きかけます。すると、体は「戦闘状態」になり、血圧や心拍数を上げたり心身の働きを活発にするホルモンを出してストレスに対抗します。しかし、強いストレスを受け続けるとこれらの働きが乱れ、心やからだに様々な不調が生じてきます。

芸北地域保健所管内（安芸高田市・山県郡）では心の疲労度を調査した結果41.4%の方に疲労の傾向が見られました。

ストレスが招く病気

- ★うつ病（気分障害）
- ★心身症（頭痛・めまい・自律神経失調症・胃潰瘍・円形脱毛症・過呼吸症候群など身体疾患として現れる病気）
- ★不安障害（心的外傷後ストレス障害など）
- ★依存症（アルコールや薬物依存症・ギャンブルや買い物依存症など）

同じようなストレスがあっても、すべての人が同じようにストレス反応を起こしたり、心身に不調をきたすわけではありません。ストレスと上手につき合う方法を身に付けましょう。

人にも自分にも完璧を求めすぎないようにしましょう。

過去はもう済んだ事です。過去の出来事にこだわらず明日に目をむきましょう。

不安をあるがままに受け入れ、まずは自分のできることに取り組み習慣をつけましょう。

週に1日は仕事から離れ気分転換をしましょう。

ストレスに強くなる8つの習慣

50%しかできないと考えるより50%もできたと考えましょう。

状況は、時間の経過とともに変わっていくもの。問題が起こっても、あせらず時間的な流れの中で解決しましょう。

腹が立ってもできるだけ、心穏やかに過ごすよう努力しましょう。腹を立てるとストレスが増します。

趣味を持ちましょう。

●心の健康づくり講演会のお知らせ

心身症やうつ病に関する正しい知識について学習するため、講演会を行います。

日 時	講演テーマ	講 師	会 場
11月11日（金） 13：30～15：00	うつ病を正しく理解しましょう —こころが風邪をひいたとき—	児玉病院 副院長 児玉洋幸さん	そよかぜ
12月9日（金） 13：30～15：00	ストレスが招く心とからだの病気 —心身症とうつ病—	草津病院 副院長 佐藤悟朗さん	役場2階会議室

消防本部だより

秋の火災予防運動

11月9日(水)から15日(火)

平成17年度全国統一防火標語

「あなたです」

火のあるくらしの

見はり役

秋も深まった11月9日(水)から15日(火)までの1週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

だんだん冬に近づくこの季節は、空気が非常に乾燥します。また、火を使うことが多くなることから、ちよつとした不注意による火災が毎年多く発生しています。こうしたことから秋の火災予防運動期間中、消防本部管内の自治会や事業所、学校などで、消火訓練や避難訓練などさまざまな行事を予定しています。この機会にこれらの行事に積極的に参加して、住民一人ひとりが防火について考えながら、火災を出さない町をつくりましょう。

住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

〔3つの習慣〕

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

〔4つの対策〕

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器等を設置する。
- ・寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



火事・火災の通報は119へ

火事や救急の緊急通報は、局番なしの119番です！ 次のラベルの要領で、場所・内容等をはっきりと伝えましょう。

左のラベルを電話機のそばに貼っておきましょう。

(局番なしの)

火事・救急は119番へ

通報は次の順で

(種別) **火事です** 又は **救急です**

(場所) 北広島町 _____ 番地

(目標) _____ の _____ 付近です

(状態) ○○○が燃えています
○○○を負傷しました

(電話番号と氏名) _____ 局 _____ 番
_____ です

問い合わせ先

北広島町消防本部 (0826) 72-0119
山県西部消防組合消防本部 (0826) 32-2011

まずは「おいしい米づくり」

おいしい米づくり

最近の農業は、高齢化による労力不足等により、化学肥料での栽培が主流になっています。

米の消費は年々減少し、米余り現象となり、農家は生産調整で対応しています。消費拡大に「おいしい米づくり」は欠かせません。「おいしい米を作るには、土づくりが大切です。」

豊平地力増進部会は、土づくりに牛糞(3)と鶏糞(1)の有機混合肥料施用による実証展示圃を行いました。今後は食味試験も予定しています。

これから、有機資源による地域循環農業や地産地消への取り組みを進めていきます。



響き渡る神楽囃子

おおあさ鳴滝露天温泉神楽共演大会

9月3日

(土) おおあさ鳴滝露天温泉で神楽共演大会が開催されました。9団体が10演目を披露。客席から盛んに歓声が上がっていました。



初秋の高原を走る

第22回八幡高原聖湖マラソン大会

さわやかな高原の道を走る聖湖マラソン大会が、9月4日(日)行われました。ハーフマラソン、10km、5kmの3種目に参加したランナーは、芸北の豊かな自然を満喫しながら力走していました。



代表として大健闘

県消防ポンプ操法競技大会

北広島町消防団千代田の選抜チームが県消防ポンプ操法大会に出場しました。

春から厳しい練習を重ねて来た選手達は、大舞台に臆することなく、大健闘しました。



人工の巣穴で産卵

オオサンショウウオ生育保護

生育保護を目的に志路原川支流に設置した人工巣穴で、オオサンショウウオの産卵が確認されました。8月29日には、近くの保育園児と地域の人でお祝いしました。



経験を国で活かす

JICA研修

独立行政法人国際協力機構（JICA）の生活排水処理計画研修のため、中南米諸国で生活排水処理事業に従事している技術者、行政官、研究者が県内で研修をされています。

その一環として、9月16日（金）千代田浄化センターを視察されました。

当日は、通訳を介して研修が行われました。夏の暑さが残る一日でしたが、処理施設の機能について等、みなさん積極的に質問をしたり、施設を熱心に見学しておられました。



男女300名参加

第49回千代田オープンソフトテニス大会

千代田オープンソフトテニス大会が9月19日（祝）千代田と大朝の運動公園で開催されました。中学生から74歳まで、楽しくも熱い戦いが繰り広げられました。



豊かな自然は宝物

龍頭山植物観察会

龍頭山植物観察会に、町内外から自然を愛する28名の参加がありました。遊歩道沿いの秋の草花や、ブナ・コナラ等の落葉樹を観察し、豊かな森を実感した一日でした。



文化と光・炎の宴

第13回乙九日炎の祭典

ひろしま文化百選に指定されている御神幸で始まる秋のイベント、乙九日炎の祭典が開催されました。夜にはたいまつが灯され、会場は幻想的な雰囲気になりました。



ナイスショット!

第1回北広島町民親善ゴルフ大会

9月25日（日）町民親善ゴルフ大会が豊平のアイリスカントリークラブで開催されました。旧町域の4人混合組で親睦と交流を深めつつプレーを楽しみました。参加者の中には大正生まれの方もいらっしゃいました。



30年間伝え続ける

第30回とよひら神楽競演大会

豊平の9つの神楽団の白熱した舞の競演を30年間続けた、感慨深い記念大会でした。

特別出演の3団体も大会に華を添え、大いに盛り上がりました。



交通安全を訴える

交通安全鼓笛隊パレード

芸北幼稚園・小学校、芸北つくし保育園の園児・児童のみなさんが、9月27日（火）交通安全を呼びかけるため、元気よく芸北支所までパレードを行いました。



どうしよう?こんな時 困った時は消費生活相談へ

高齢者をねらう訪問販売によるリフォーム工事にご用心!

《相談内容》

雨漏りするので、屋根を直そうかと思っていたところ、1か月前、訪問販売業者が来訪し、約300万円の屋根工事を契約した。知人に相談したところ、「金額が高すぎる」と言われたため、契約して5日後に、業者に契約を解除しようと電話をしたが、結局断ることができなかった。

しかし、金額に納得できないため、数日前、電話ではっきり断ったが、違約金100万円を請求された。支払わなければならないか。

(70歳代 男性)

《アドバイス》

センターで、双方から事情を聞いたところ、契約者はクーリング・オフ期間内に業者に電話連絡を入れていますが、結局契約解除の意思をはっきり伝えることができていませんでした。

この相談については、クーリング・オフによる契約の解除は困難と判断されたため、相談者には業者と違約金の減額交渉をするよう助言しました。

訪問販売によるこのような契約は、契約書面を受け取った日を含めて8日以内であれば、クーリング・オフ制度によって、無条件に契約を解除することができます。クーリング・オフは必ず書面で行い、証拠が残るように、内容証明郵便か配達記録郵便にして郵便局から発送しましょう。

大切なことは、契約する前に、工事が必要かどうか、内容や金額など手間と時間をかけて十分検討することです。

また、高齢者がトラブルに巻き込まれないよう、周囲の人が注意していく必要があります。



悪質な住宅リフォーム業者にご注意!

悪質な訪問販売業者による高齢者を狙った消費者トラブルが全国で多発しており、大きな社会問題になっています。業者は、「無料で点検」「格安で清掃」などの甘い言葉で家に入り込み、「このままでは湿気で家が倒れる」などと不安にさせて工事（契約）を急がせます。

《被害にあわないために》

- 見知らぬ業者を家に入れない
- 業者の説明をうのみにしない
- 一人で決めないで、必ず誰かに相談する

《ご近所の方へ》

ご近所の方や民生委員などからの情報がきっかけになって、こうした問題の発見、解決につながることがあります。高齢者宅について気がかりなことがあれば、役場や消費生活相談窓口へご相談ください。

消費生活に関することでお困りの時には、北広島町消費生活相談室へご相談ください。

場 所 北広島町人権センター（北広島町有田495-1）

相談日 毎週木曜日（祝日・年末年始を除く）

受付時間 10時～16時（12時～13時は休み）

相談室専用電話 TEL 0826-72-5571

相談日以外でお急ぎの時は、広島県生活センター（TEL 082-223-6111）まで。

くらしの情報

農業所得は収支計算で

税務課

昨年から、農業所得も他の事業所得と同じように、全て「収支計算」により申告していただくことになっています。申告時期が来るまでに、事前に整理しておきましょう。

○収支計算によって農業所得の計算を行うためには、農業取引に関する書類の保存や記帳が必要です。

○農業の経営規模、所得の金額にかかわらず農業を営んでいる方は申告が必要です。

○飯米・縁故米(家事消費分)の収穫高(袋数等)を把握しておいてください。

○少額農具・燃料代のレシート等も保管しておきましょう。

○農機具(10万円以上)を購入した際は、「販売証明書」を発行してもらってください。

問い合わせ 役場税務課所得係

Tel 0826・72・0852

農業に関する収入

農業に関する必要経費

= 農業所得

農耕用車にはナンバープレートを

税務課

コンバインやトラクターなどで乗用装置のあるものは、条例により届け出が必要とされています。まだ登録がお済みでない方は、役場税務課又は各支所町民生活課窓口へ印かん(認印可)、販売証明書等(車名・車台番号などがわかるもの)をご持参のうえお越しください。

問い合わせ 役場税務課所得係

Tel 0826・72・0852

家屋の異動等の届出について

税務課

建物の取り壊し、新築、増改築、用途変更、所有権移転等をされた場合や、台風・火災等で建物が壊れたり、老朽化等により建物としての機能を失った場合には、左記までお知らせください。

また、土地、家屋、償却資産についてご不明な点がありましたら、お気軽にご相談ください。

問い合わせ 役場税務課資産係

Tel 0826・72・0852

国保の届出は忘れずに

町民課

次のようなときは、必ず14日以内に国民健康保険の担当窓口へ届け出てください。

国保に加入するとき

◆職場の健康保険などの資格がなくなったとき

◆他の市区町村から転入してきたとき

◆生活保護を受けなくなったとき
子どもが生まれたとき

届出に必要なもの

健康保険等の資格喪失証明書・転出証明書・生活保護廃止決定通知書・保険証・印かん

国保の資格がなくなる時

◆職場の健康保険などに加入したとき

◆他の市区町村へ転出するとき
生活保護を受けはじめたとき

◆被保険者が死亡したとき

届出に必要なもの

健康保険などの保険証・国保の保険証・生活保護開始決定通知書・印かん

問い合わせ 役場町民課国保年金係

Tel 0826・72・0854

年金週間

町民課

年金はあなたが主人公です

いい老後にちなんで、毎年11月6日から12日までの一週間を『年金週間』としています。

この年金週間は、ひとりひとりが年金を身近で大切なものと考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識していただくことを目的としています。

厚生労働省の平成16年の国民年金生活基礎調査によりますと、全所得が公的年金か恩給という世帯は64%に上がりました。あらためて年金の大切さがわかります。

公的年金は、老後の生活保障だけでなく万が一のとき障害年金や遺族年金として支給され生活の大きな支えとなります。

国民年金は、20歳がスタート。若い世代も無縁ではありません。この週間を通してみなさんも年金について考えてみませんか？

年金は世代と世代の支えあい

わが国の公的年金制度は、現役で働く世代が高齢者世代を支えるという「世代と世代の支えあい」が基本となっています。

かつての日本では、祖父母、父母、子どもたちが一緒に暮らし、その中で家族が高齢者を扶養することが一般的でした。

しかし、核家族化が進み兄弟姉妹が少なくなっている現在、老後の生活を貯金や自分の子どもに頼ることが難しくなっています。

このような状況の中で、公的年金制度は老後の生活を安心できるものにするため、社会全体で高齢者を支えていく仕組みが必要であるという考え方のもとで形成された制度で、ひとり一人がよく理解し協力し合うことが大切です。

問い合わせ

役場町民課国保年金係
Tel 0826・72・0854

狩猟解禁

産業課

11月15日から狩猟が解禁となります。山林へ間伐、枝打ち等の作業に入られる方は、注意してください。

狩猟期間は、11月15日から3月15日までとなっています。

問い合わせ

役場産業課林業振興係
Tel 0826・72・0857

生活道路舗装事業

建設課

北広島町では、このたび生活道路舗装事業実施要綱を定めました。この事業は、道路法で定める道路以外の道路で、町内居住者にとって最も必要な路線を舗装することにより生活の利便性を向上させ、法定の道路沿線の住民との平準化を図るためにおこなうものです。採択基準は次の各号を満たすことが条件です。

- 1 幅員が2.5m以上であること。
- 2 町民が居住する人家があること。
- 3 国または県の補助対象事業とならない道路であること。

については今年度の事業実施の申請を11月末まで受け付けます。なお、実施にあたっては予算の範囲内でおこなうものとし、申請者は規則に基づき分担金の納付が必要となります。

問い合わせ

役場建設課土木係
Tel 0826・72・0860

吉川氏城館跡庭園鑑賞会

教育委員会

日時 11月5日(土)

午前10時～午後3時

会場 ①吉川元春館跡(海応寺)



- ・お茶の接待
- ・台所復元建物見学
- ②万徳院跡(舞綱)
- ・お茶の接待
- ・蒸し風呂体験

*両会場とも入場無料。駐車場あり。
問い合わせ
役場教育委員会生涯学習課

Tel 0826・72・0864

そばまつり2005

豊平支所

第18回そばまつりとよひら2005を左記の日程で開催します。

テーマは「新そばを食べにきんさい」です。今年のとれたての新そばを味わってみてください。

日時 11月19日(土)20日(日)

午前10時～午後3時

会場 道の駅 豊平どんぐり村
問い合わせ

そばまつりとよひら実行委員会
Tel 0826・84・1414

パンジーフェア

豊平支所

県内一の生産量を誇る北広島町の花壇苗。この産地を支えていただいた皆様に感謝するため、10月22日(土)23日(日)、道の駅「豊平どんぐり村」の産直市「さんさん市」でパンジーフェアを開催します。

期間中、気鋭の生産者が一生懸命育てた約100種に及ぶ様々な色や模様のパンジーやピオラが勢揃い！当日はタマゴやお餅などの先着プレゼントやご購入された苗を鉢植えできるコーナーも設置します。

また、豊平特産の手打ちそばの実演販売も行います。さわやかな秋の一日を、道の駅「豊平どんぐり村」でおすごしください。

問い合わせ 道の駅豊平どんぐり村
Tel 0826・84・1316

龍頭山野鳥観察会

豊平支所

日時 11月26日(土)

午前8時30分から(雨天中止)

集合場所 道の駅豊平どんぐり村

どんぐり荘旧館 駐車場

主催 龍頭山森の案内人の会

講師 日本野鳥の会広島県支部

小島 規嗣 先生

その他

雨具と弁当、飲み物を持参ください。

参加料 200円

問い合わせ

役場豊平支所産業建設課

Tel 0826・83・1122

医療スタッフ募集

北広島町豊平病院

豊平病院では、医療サービス向上のため、医療スタッフを募集しています。一緒に「地域医療」に取り組みましょう。

募集内容

看護師 若干名

理学療法士 1名

作業療法士 1名

待遇 北広島町の規定による。

職員宿舎完備。

応募先

豊平病院(阿坂4705番地)

問い合わせ 豊平病院

Tel 0826・84・1155

北広島町の町章 発表目前!

企画課

多数のご応募

ありがとうございます!

北広島町が7月15日〜8月20日の期間募集した町章デザインに、県内外から応募者数483名、デザイン総数1,097点の応募をいただきました。町民の皆様からも多くの応募をいただき、ありがとうございます。町章選定委員会で最優秀作品1点と優秀作品4点を決定しました。

町章選定委員会で最優秀作品1点と優秀作品4点を決定しました。

町章は11月13日の合併記念式典で発表されます。

問い合わせ 役場企画課企画係

Tel 0826・72・0856

お詫びと訂正

総務課

広報きたひろしま10月号の中で、一部誤りがありました。お詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

農業委員会だより(P5)

○長廣修委員の担当地区に

「移原」を追加

○沖石幸三委員の担当地区に

「王生15」を追加

○下岡道範委員の担当地区から

「王生15」を削除

税金メモ

納期限 11月30日(水)

- 固定資産税 第4期
- 国民健康保険税 第6期

納付は便利で安心な口座振替で。口座振替の方は残高確認をお忘れなく。

思いやる心が人を つなぐ町

人権標語参加作品より

人口と世帯

		前月比
人口	21,444人	(±0)
男	10,263人	(+8)
女	11,181人	(-8)
世帯数	8,243世帯	(+23)

(9月末日現在)



「八幡は暦通りに季節がめぐるといふことを以前書きましたが、冬もまたしかりです。立冬のころには紅葉も終わりに近づき、ほとんどの草花が枯れてしまします。年によつてはこの頃に初雪が降ることもあります。そんな中で、枯れ果てたように見える野原の中に勢いよく咲くのがセイタカアワダチソウです。

セイタカアワダチソウは北アメリカ原産の多年草で、川の土手や荒地、放棄水田などに大群落をつくります。もともとは観賞用に栽培されていたものが北九州で野生化し、戦後またたくまに全国にひろがりました。八幡高原で見かけることはあまり無かったのですが、千町原に少しずつ広まりつつあります。この植物は厄介なことに、ほかの植物の生長を抑える物質（アレロ

旅路の末に訪れた セイタカアワダチソウ

高原からの花便り No.9

パシ―物質）を根から出すと言われています。そのため、一度増えはじめると他の植物は駆逐されてしまい、ついにはセイタカアワダチソウだけが群生する、生物多様性の低い群落が出来上がるのです。この群落も20〜30年後には自家中毒で消えてしまうようですが、その頃には、かつて生育していた草花は影も形も無くなっています。

セイタカアワダチソウに限らず、外来の生物というのは自然界にどんな影響を与えるかが未解明な部分が多くあります。何かと厄介者扱いされる帰化生物ですが、元はといえば、文字どおり人が播いた種なのです。自然の多く残された北広島町だからこそ、ペットの飼育や園芸植物の栽培には注意を心がけたいですね。

（芸北 高原の自然館・白川勝信）